

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:平成31 年 3 月 1 日

アンケート期間:平成31年1月21日～平成31年2月22 日

事業所名 ふれあいの杜まんなか

保護者等数(児童数) 31人 回収数 23 割合 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17		1	5	・叩かれたりと危ない時がある ・勉強の時以外はわからない	子ども達に合わせて使用していく
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	1	5	・足りないと思う ・理学、作業療法士がいたらうれしい	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19			4		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	21	1		1	・理解して支援していただいていると思う。	・家族、子どもの要望を聞く。 ・施設内外研修に参加し支援の質を上げていく
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	4		2	・本人の気分で参加しない時もある。 ・その時々で工夫されている	内容は変えていき、子ども達にも聞いていきアイデアを出し合う
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	6	13		
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22			1	・聞いていない。	変更した場合、その都度伝えていく
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1			・送迎時に様子、内容を説明し理解できている。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	6	12		まんなかとしては行っていないが、要望があれば情報交換の場を設け、対応していく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	2	7	・別室に行くため、デイサービス側からしていない為。 ・トラブルがあった時など細かく伝えており、様子を把握できている。 ・すぐ対応してほしい。 ・緊急時などの説明をしっかりとした形で書面にしてほしい	・その日の様子を送迎時に伝えていく ・トラブルがあった場合すぐ対応できるように、送迎時、連絡を取っていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	3		2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	2	11		ホームページはあるが周知が上手くいっていない為おたよりを作成し、アドレスも載せていき、周知していく。
	14 個人情報に十分注意しているか	17			6		
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	4	3	7		面談等で説明をしていく
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1		6	・どの程度かわからないので明確にしてほしい	マニュアルにし伝えていく
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	1	2	・行きたくないとは言わず、帰ってくる時は喜んでいる	
	18 事業所の支援に満足しているか	22	1			・家族の希望も聞いてくれており、満足している	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。